

～伝統と革新の融合～

コンボ・オルガンのサウンド&ヒストリー

ハモンドオルガンに代表されるオルガンサウンドそして日本で進化した
各社のコンボオルガンのサウンドと進化の歴史を検証する



ACETONE TOP1
(1968年)



YAMAHA YC-20
(1970年)



KORG Korgue
(1972年)



Roland VK-77
(1999年)

GUEST MUSICIANS



難波弘之(なんば ひろゆき)
1953年、豊島区巣鴨生まれ。キーボード・プレイヤー、東京音楽大学客員教授。ソロや自身のバンド SENSE OF WONDER でアルバム多数リリース。RCサクセション、大瀧詠一、山下達郎、竹内まりやなど、様々なアーティストの録音やライブに参加。CM、アニメ、ゲーム、ドラマ、映画の音楽なども手掛ける。



河合代介(かわい だいすけ)
1965年愛知県豊橋市生まれ。幼少期にハモンドに魅せられ独学で習得。1989年よりスタジオミュージシャンとして多くのトップアーティストのレコーディングやライブに参加しつつジャズオルガニストとしても活躍。現在は Original Love をサポートし、25年以上に渡り、ハモンドの開発にも携わる実力派オルガニスト。



大高清美(おおたか きよみ)
6才よりオルガンを始め、ジャンルにとらわれないオルガニスタイルで、98年に矢野孝一(G)、岡田治郎(B)、木村万作(Dr)と「Third Hand」でデビュー。Dave Weckl(Dr)、Gary Willis(B)、後藤次利(B)、山本秀夫(Dr)等とリーダーアルバムをリリース。2025年には12年務めたカシオペアを卒業。5月に7枚目のソロアルバムとなる「assiette」をリリース。

2025.12.20 (Sat.)

Open 16:30 / Start 17:00

入場料：2,000円(税込)

会場：Artware hub KAKEHASHI MEMORIAL



【会場アクセス】

- 東京メトロ副都心線「西早稲田駅」1番出口より徒歩6分
- 東京メトロ東西線「高田馬場駅」6番出口より徒歩9分
- 東京メトロ東西線「早稲田駅」3b番出口より徒歩12分
- JR山手線/西武新宿線「高田馬場駅」早稲田口より徒歩12分

NAVIGATOR



篠田元一(しのだ もとかず)
作編曲家、ピアノ&キーボーディスト、音楽プロデューサー。数々の音楽書を執筆する他、曲作りやサウンドメイクにおける高度な技術は、メーカーの製品開発参加やアドバイザーとしての実績が物語っている。今回はその経験や知識を活かし、ナビゲーターとして登壇。

GUEST SPEAKERS



三枝文夫(みえだ ふみお)
株式会社コルグ監査役。伝説的なエフェクター「ユニ・ヴァイブ」をはじめ、コルグで試作一号シンセサイザー、mini KORG 700、PS-3000、MS-20、Valve Reactor アンプ、新型真空管 Nutube など数多くの開発に携わる。



檀 克義(だん かつよし)
エース電子工業(エーストーン)～ハモンド・インターナショナル～ローランドを通じて、梯郁太郎のもと営業畑を歩み、オルガンをはじめとする電子楽器の販売に従事。1988年にローランド株式会社 代表取締役社長に就任し会長職を経て 2010年に退任。当財団評議員。

公益財団法人 かけはし芸術文化振興財団

- TEL：03-6205-6915
- URL：https://www.kakehashi-foundation.jp/
- Mail：info@kakehashi-foundation.jp

■主催：公益財団法人かけはし芸術文化振興財団

■協力：株式会社コルグ、ヤマハ株式会社、ローランド株式会社

■運営：株式会社ケイ・アイ・エム(音響/照明/映像)、株式会社TBSアクト(美術)、トート株式会社(監修)

お申し込みは
こちらから →

